

経営者のための実用占星術

アドバンスコース

Lesson04

第3話のおさらい

- 月の欲求の深掘り
- 欲求理論（マズロー、マクレランド、マレー）
- 12星座別トリガーフレーズ

第4話のテーマ

- **ホロスコープの基本要素・完結編**
- **改めて10天体**
- **惑星と意識の階層**
- **ハウス**
- **アスペクト**
- **占星術のABC**

改めて10天体

- **個人天体：太陽・月・水星・金星・火星**
- **世代天体：木星・土星・天王星・海王星・冥王星**
- **それぞれの天体が異なる心理的な機能や役割を持っている**
- **太陽から遠くなればなるほど動き（公転周期）が遅くなる**
- **1つの星座の領域に長い期間滞在する**

個人天体

- **太陽：自我、意識、意識的に磨いて発揮すべきエネルギー**
- **月：統合的な欲求、感情、無意識の習慣、インナーチャイルド**
- **水星：思考、論理、コミュニケーション、太陽と月のメッセンジャー**
- **金星：女性性、人間関係に求めるもの、趣味、快楽、喜ぶポイント**
- **火星：男性性、自己実現の為のエネルギー、性エネルギー、怒るポイント**

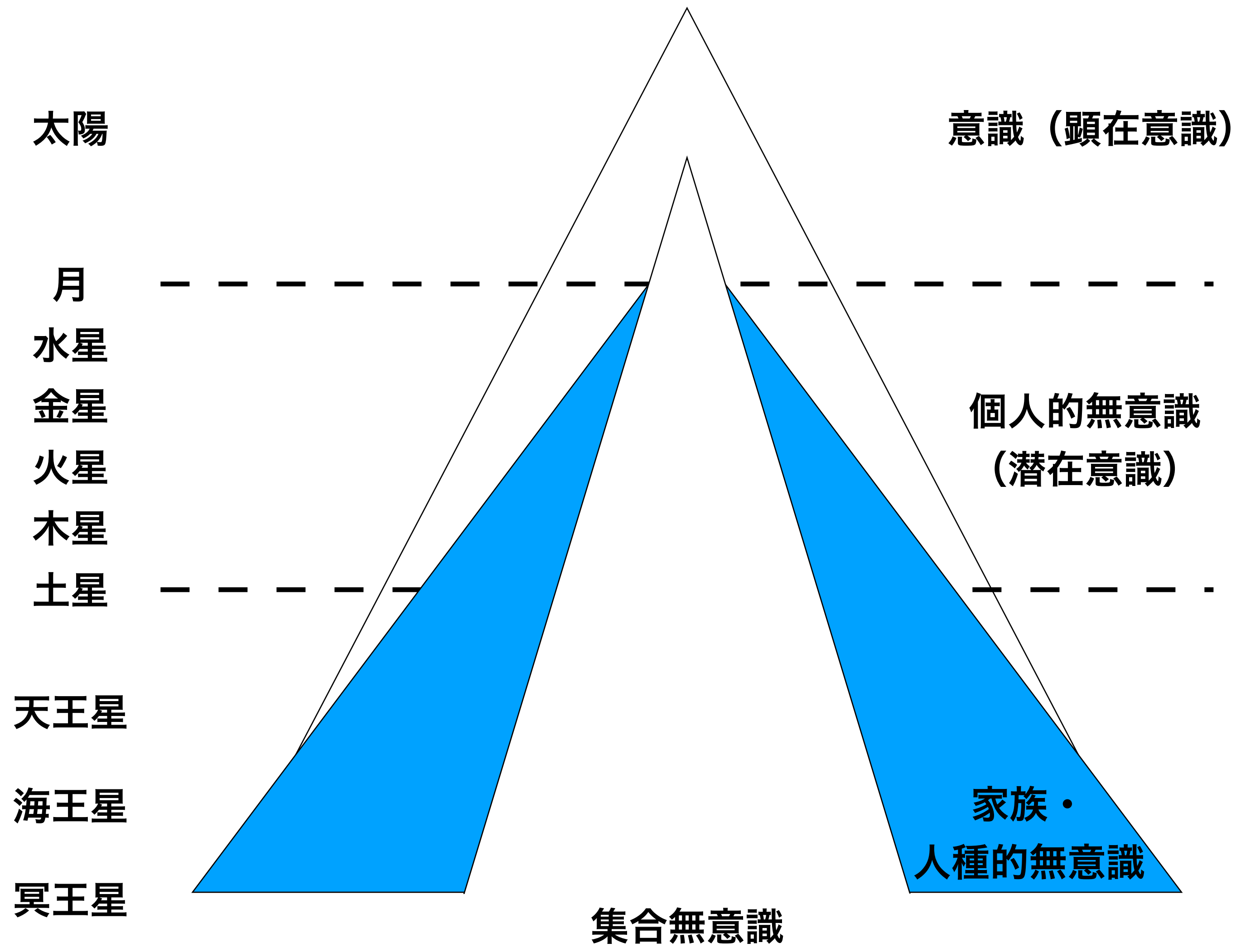
世代天体

- **木星**：発展、拡大、拡張、楽観、幸運を司る
- **土星**：制限、試練、秩序、責任、無駄の排除、シャドウ
- **天王星**：変革、革新、発明、自由、個性、独創性、独立心、反骨性
- **海王星**：理想・幻想・無意識・困惑・靈感・神秘・慈愛
- **冥王星**：死と再生、劇的な変容、究極のパワー

惑星と意識の階層

- **天体と意識の階層には相関関係がある**
- **意識の階層**
- **顕在意識**
- **潜在意識**
- **集合意識**
- **超意識**

個人 (自我)



天体の性別

- **男性性グループ：太陽、火星、土星**
- **女性性グループ：月、金星、木星**
- **水星は中性または両性具有**
- **太陽と月、金星と火星、木星と土星がペアになる性質を持っている**

吉星と凶星

- **伝統的な占星術では吉星（ベネフィック）と凶星（マレフィック）という吉凶が割り当てられていた**
- **大吉星：木星　小吉星：金星**
- **大凶星：土星　小凶星：火星**
- **個人のホロスコープを見る時は今はあまり吉凶の判断はしないが、社会情勢を読む時には吉凶の意味合いは重要になってくる**

ルーラーシッフ (支配星)

- 天体とサインには支配関係が存在する (本来の位置を表す)
- 太陽：獅子座
- 木星：射手座 (魚座)
- 月：蟹座
- 土星：山羊座 (水瓶座)
- 水星：双子座、乙女座
- 天王星：水瓶座
- 火星：牡羊座 (蠍座)
- 海王星：魚座
- 金星：牡牛座、天秤座
- 冥王星：蠍座

ミュージカルに例えると

- **天体：10人の俳優（主役、ヒロイン、知恵袋、アイドル、戦士…）**
- **サイン/星座：俳優が演じる役柄/キャラクター**
- **ハウス：俳優が活躍するステージ、場面**
- **アスペクト：キャラクター同士の関係性（友好、調和、反発、敵対…）**

ハウス

- **ハウス＝活動領域・経験領域**
- **どのハウスに天体が入るかによって、力を発揮する場所が変わる**
- **天体、サイン、ハウスはセットで見る**
- **例：4ハウス、火星、山羊座 → 家で、または家族と仕事をする**
例：9ハウス、水星、牡牛座 → 世界各国のグルメ情報にやたら詳しい

1～4ハウス

- **1ハウス：自分自身、個性、自己像、アイデンティティ**
- **2ハウス：自己価値、自尊心、収入源、所有物、お金**
- **3ハウス：学習と教育、コミュニケーション、考え方**
- **4ハウス：家、家族、親（特に母親）、地域、祖国**

5～8ハウス

- **5ハウス：恋愛、子ども、遊び、与える愛情、創造、性的傾向**
- **6ハウス：労働、他人への奉仕、健康、習慣、ペット**
- **7ハウス：他人、パートナー、結婚、公衆**
- **8ハウス：相手の自己価値と幸福、他人の財産、税、相続、死、セックス**

9～12ハウス

- **9ハウス：海外、高等学問（医学、哲学、宗教、法律）、長旅、超意識**
- **10ハウス：仕事、職業、地位、名声、評価、公的活動、自我**
- **11ハウス：友人、コミュニティ、受け取る愛、目標、希望と願望**
- **12ハウス：隠された力、挫折、原因不明の病、潜在意識**

ハウスのグループピング

- **ハウスは3区分と4区分と連動したグループ分けができる**

- **3区分グループピング**

アンギュラー（活動宮：カーディナル）ハウス：1, 4, 7, 10

サクシーデント（不動宮：フィクスト）ハウス：2, 5, 8, 11

ケーデント（柔軟宮：ミュータブル）ハウス：3, 6, 9, 12

- **4区分グループピング**

火グループ（1, 5, 9ハウス）

地グループ（2, 6, 10ハウス）

風グループ（3, 7, 11ハウス）

水グループ（4, 8, 12ハウス）

アスペクト

- **アスペクト（座相）：天体の配置による関係性とエネルギーの流れ**
- **天体同士が形成する角度によって関係性やエネルギーの質が変わる**
- **調和的なソフトなアスペクトと葛藤や摩擦を生むハードなアスペクトがある**
- **その人が持つ特定のダイナミックなエネルギーの相互作用**
- **天体と星座の組み合わせよりも踏み込んだ、より個人の特徴を表す部分**
- **メジャーアスペクトとマイナーアスペクトに分類される**

基本的な考え方

- **太陽から遠い天体が近い天体にエネルギーを付与する**
→例) 太陽と冥王星が0度：太陽に冥王星のパワーが乗る
- **度数がタイトであればあるほど影響が強い**
- **基本はメジャーアスペクトだけ見ればOK**
- **メジャーアスペクトが少ない場合はマイナーアスペクトも見てみる**
- **度数の許容範囲（オーブ）に注意しよう**

メジャーアスペクト

- **0度：コンジャンクション：一番強力なアスペクト、重なった星のエネルギーと一緒に働く、肩を組むイメージ、統合・惑星相互の意味を強化する、特に個人天体とASCに関する場合**
- **60度：セクスタイル：ソフト：発展的、意識的に使う必要がある**
- **90度：スクエア：ハード：葛藤、フラストレーション、摩擦、横槍を入れるイメージ、困難ゆえに強力なパワーを秘めている、使いこなせると強力、重めのダンベル**
- **120度：トライン：ソフト：調和、容易さ、幸運、意識せずともスムーズにエネルギーが流れる、才能として現れやすい、「簡単＝良い」ではない**
- **180度：オポジション：緊張、葛藤、矛盾、相反する2つの要素が向き合うイメージ、拮抗する場合もあれば一方的な支配になることも、スクエアよりも影響は目立たない、自分の内面の問題を周りの人に投影する傾向**

マイナーアスペクト

- **30度：セミセクスタイル：反応**
- **45度：セミスクエア：焦り**
- **72度：クインタイル：才能**
- **135度：セキスコードレート：いら立ち**
- **144度：バイクインタイル：精神面での調和**
- **150度：インコンジャクト：適応**
- **165度：クインデジレ：強い葛藤／摩擦**

ノーアスペクト

- **ノーアスペクト、またはペレグリン**
- **孤立した状態**
- **他の天体とメジャーアスペクトを結ばない天体 → 暴走しがち**
- **ホロスコープ全体を塗り替えるほど強く出る場合がある**
- **ノーアスペクト天体の要素は強い特徴として現れがち**

占星術のABC

- 天体とサインとハウスはすべて繋がっている
- 以下の組み合わせが本来の位置であり、より強いパワーを発揮する
- 1ハウス：牡羊座：火星
- 2ハウス：牡牛座：金星
- 3ハウス：双子座：水星
- 4ハウス：蟹座：月
- 5ハウス：獅子座：太陽
- 6ハウス：乙女座：水星
- 7ハウス：天秤座：金星
- 8ハウス：蠍座：冥王星
- 9ハウス：射手座：木星
- 10ハウス：山羊座：土星
- 11ハウス：水瓶座：天王星
- 12ハウス：魚座：海王星

終わりに

- **今回でホロスコープを基本要素を一通りカバーした**
- **次回は具体的にホロスコープを読み込む手順とポイントを伝授**